

沖縄公演では、魔法にかかったようなとても不思議な体験をすることができました。



井上 麻矢 × 與儀 實司 いのうえ まや よぎ じっし

劇団「こまつ座」代表取締役社長
1967年、東京生まれ。文化学院高等部英語科在学中に渡仏し、パリで語学学校と陶器の絵付け学校に通う。帰国後、スポーツニッポン新聞東京本社勤務などを経て、2009年4月にこまつ座入社。同年11月より現職。

医療法人陽心会職員
1954年、伊江村生まれ。国士舘大学政経学部政治学科卒業後、81年に琉球石油（現・リゅうせき）入社。琉石開発取締役を経て、2005年から那覇市議会議員を2期務める。2018年より現職。

今回は6月26日に沖縄市民会館で上演された「木の上の軍隊」について、劇団「こまつ座」代表の井上麻矢さんに、公演の舞台になった伊江島出身の與儀實司さんがインタビューします。公演翌日の収録で、興奮冷めやらぬセッションになりました。

お芝居の材料を作っていくのか、いつもそのことに頭を悩ませていました。そんなある時、終戦を知らずに伊江島のガジュマルの木に2人の兵士が隠れていたという新聞記事を見て「これしかない!」と。これはただの戦争の物語ではなく、命の物語である。2000年に沖縄を訪れた時、非公式の場で記者の方々に「自分は沖縄と長崎を書いてから死にたい」と話していたようです。

2009年に肺がんと診断された父は、私に「自分がこれから何をすべきか明確になった。長年の課題だった沖縄を書くから、すべての仕事を断るよう」と指示しました。いろんなところからやってくる依頼を断ることが私の初仕事だったんですよ（笑）。

與儀 確固たる信念が父さまにはあったんですね。

井上 そうですね。父はまず方言から調べるのですが、20年ほどずっと調べてからやっと書き始めたんです。最後は病院から自宅に戻ったのですが、ベッドの傍らには何度も読み返していた沖縄の本が置いてあり「沖縄を書くまでは死ねない」という気持ちで痛いほど伝わってきました。でも書くことはできず、160日間の闘病生活のちにあっけなく死んでしまいました。さて未完成の原案をどうするか。舞台にしないで誰にも何も言われなかったでしょう。その一方、やればやったでいばらの道になる。これは分かっていた。でも私たちはやるという道を選び、そして10年かけてここまで来ることができたわけです。

與儀 お父さまは、ご自分の遺志をしっかり大麻矢さんに引き継いだ。あらためてすこ

い方だったということが分かりますね。

井上 でも私は全然いい娘ではなかったんですよ。いつも反抗ばかりしていて（笑）。

平和と命の物語を次世代へ

井上 今回の公演前日、ガジュマルの木にいきつしようと伊江島に行ったんです。すると、20数年前にこの物語を子どもたちに演じてもらったという小学校の先生にお会いすることができました。「こまつ座よりもずっと前に子どもたちが演じていたんだって、ちょっとした衝撃を受けました（笑）。お芝居では1本の木に2人が隠れていた設定ですが、実際にはちよつと離れた木にそれぞれ隠れていたそうですね。それで夜になったら降りてきて話をする。ご本人は「1人だけだったらおそろしく生き残れなかっただろう」と話されていたそうです。

與儀 2人で励まし合ったわけですよ。それでもなければなかなか耐えられないと思いますよ。終戦後しばらくはほとんどの島民が疎開しているか宜野座の捕虜収容所にいましたから、島には米軍関係者以外ほとんど誰もいなかったと思います。

井上 そうですね。そういえばお芝居の中で、2人がいつも食糧を調達していた場所に、島に戻って来た島民が「もう出てきて大丈夫ですよ」という手紙を置いてくれる場面があります。そのシーンでいきなり会場に大きな笑いが起きまして。東京公演ではなかった反応だったので、とてもビックリしました。昨日は本当にいろんなことがあり、会場全体が何か目に見えないものに包まれたような感じで、まるで魔法にかかったようなとても不思議な体験をすることが

大成功に終わった沖縄公演

與儀 昨日の公演は大成功に終わったようで、大変お疲れさまでした。

井上 與儀さんには、ご出身が伊江島ということもいろいろとアドバイスをいただきました。あらためてお礼を申し上げます。與儀 私は中学校卒業と同時に島を離れたので、どこまでお役に立てたのか（笑）。あらためて物語のあらすじをお聞かせ願えますか。

井上 はい。伊江島を舞台にした今回の舞台「木の上の軍隊」は、戦争が終わったことを知らずに2年間ガジュマルの木に隠れていた2人の兵士が主人公で、実話を基にした物語です。

與儀 主人公の一人は伊江島の出身ですが、会場にはモデルになった方のご子息もいらつしやったそうですね。

井上 昨日もご家族連れでいらしていました。2013年の初演のときにもわざわざ東京までお越しいただいたんですよ。その時は「とてもよく作られていたけど、沖縄の匂いが全然しないね」という感想をいただきました。ご本人は軽い気持ちで話されたようですが、私のほうがすごく重く受け

できました。「ああ、やってよかったんだと本当に思いました。東京公演は玉城知事にも鑑賞いただいたのですが、その時に「あなたのお父さまが心を砕いて形にしてくれた。その気持ちがとてもうれい」という言葉をかけていただきました。とてもうれしかったですね。

與儀 なるほど。それはよかったですね。最後に井上さんが代表を務める劇団「こまつ座」の今後についてお話しいただけますか。

井上 こまつ座は当初は父の故郷である山形県で旗揚げする予定でしたが、いろいろあつて結局1983年に東京でスタートしました。父の作品は平和に関するものが多いので、それを次の世代に引き継ぐまで細々とでもいいのでやっていきたいと思っています。今回のお芝居は、父が晩年に構想していた広島・長崎・沖縄をテーマにした「父と暮せば」「母と暮せば」と並ぶ「こまつ座戦後『命の三部作』のひとつです。そういう物語もしつかり続けながら、同時に新しいものもきちつと発信していきたいと思っています。與儀 戦争を知る人たちがどんどん少なくなつてきています。過去の話というのは、伝えていかないと風化して忘れ去られてしまうものですよ。地道でもいいので、過去の物語を繰り返し発信していくことはとても大切なことだと思います。本日は公演翌日でお疲れのところ、本当にありがとうございます。

井上 こちらこそありがとうございます。これから人の心のびだの部分にじわじわと入り込むようなお芝居を作っていきたいと思っています。

とめて「どうしたら沖縄の匂いが出るのだろう」とずっと考えました。それで、沖縄出身の普天間かおりさんに出演いただいたり、俳優さんにはそれぞれ方言から勉強してもらったりしました。今考えてみると、その時の気持ちたちが16年の再演、そして今回の再々演につながったんだろうと思っています。その方は今回の公演を鑑賞して「あの時に話したことをずっと後悔していたんだけど、今日の公演を観ると言つてよかったのかもしれないね」とのお言葉をいただきました。私にとってはその言葉が何よりの励ましであり、ご褒美でもありました。これですとスタートラインに立つことができます。そのような気がします。

父の遺志を引き継ぎ舞台に

與儀 井上さんのお父さまであり舞台の原案者でもある井上ひさしさんは、どのような思いからこの物語を書いたのでしょうか。

井上 父は山形県出身で、東北人にとって沖縄はかなり敷居が高かったようです。しかし、昭和を生きた作家として沖縄の物語を書きたいという気持ちが強く、沖縄についていろいろと調べていました。ところが、あまりに悲惨な戦争体験の中でどのように

ケアハウス 常夏の島
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036
小規模多機能型ホーム 牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025
有料老人ホーム 星の館
那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262
特別養護老人ホーム 前島
那覇市前島2-18-17 TEL.098-894-8039
（提携）那覇市末吉老人福祉センター
那覇市首里末吉町2-14 TEL.098-886-3510
（提携）那覇市壺川老人福祉センター
那覇市壺川2-3-11 TEL.098-853-1139
（提携）那覇市辻老人憩の家
那覇市辻2-14-1 TEL.098-864-0580
（提携）有料老人ホーム 三原の家
那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981
（提携）有料老人ホーム 牧志
那覇市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331
（提携）有料老人ホーム 西町
那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884
（提携）デイサービスセンター リバーサイド
那覇市安里1-11-18-3F TEL.098-862-1501

社会福祉法人 陽風会

理事長 高良 健

医療法人 陽心会

理事長 高良 健

那覇市地域包括支援センター 新都心
那覇市銘苅1-6-15 TEL.098-941-2252
那覇市地域包括支援センター かなぐすく
那覇市若狭1-68 TEL.098-852-0777
（提携）福祉用具貸与・販売事業所
那覇市宇大道128 TEL.098-885-0100
（提携）有料老人ホーム 健寿の杜
那覇市若狭3-1-47 TEL.098-941-0070
（提携）有料老人ホーム 松風邸
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-869-8557
（提携）ヒルズガーデン那覇
那覇市若狭3-10-14 TEL.098-885-0300
（提携）デイサービスセンター 松川
那覇市宇松川20-1 TEL.098-885-0300
（提携）デイサービスセンター 若狭海岸
那覇市若狭1-21-1 TEL.098-941-0110
（提携）デイサービスセンター 大道
那覇市宇大道127 TEL.098-886-0066

大道中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005（代）
リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050
メディカルプラザ大道中央
那覇市宇大道123 TEL.098-886-0007（代）
一般内科部門 TEL.098-886-0115
循環器部門 TEL.098-886-5141
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検診部門 TEL.098-886-5678
介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030
グループホーム たかまーみの家
那覇市宇大道94-3 TEL.098-887-0081
小規模多機能型ホーム 大道
那覇市宇大道94-3 TEL.098-885-0018
グループホーム 大道が丘
那覇市宇大道94-3 TEL.098-885-0036
小規模多機能型ホーム 三原
那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027
訪問看護ステーション 陽心会
那覇市安里64-9-1F TEL.098-860-1270
那覇市地域包括支援センター 若狭
那覇市若狭2-1-10 TEL.098-863-1165